

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話 (018876) 代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話 (018876) 2430番 (一部五円)
郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

家庭と役場を結ぶ
専用電話 三七一一番
ミニナイ

この電話は町に対する、ご要望・ご意見・苦情などを受付けるほか簡易な用件もつけつけています。
「例えば戸籍・住民票の謄抄本を何日の何時まで何通作っておいてもらいたいと言うようなこと」設置場所は秘書室で、住民課窓口・総務課へも切替えができます。
お気軽にご利用ください。

・ 秋田県五城目町 ・

※町政と町民をむすぶ広報紙



対話の輪を広げよう 2月20日「地域づくり対話集会」米の生産調整をはじめ、出稼き問題を語りあつた。(農協富津内支所で)

3月の行事

1日 教育委員会	後 1,30	役場	11日 農業委員会定例会	前10,00	公民館
1日 固定資産台帳縦覧(～20日)	前8,30	役場	12日 教育委員会	後 1,30	役場
2日 米生産調整幹部会	前10,00	役場	13日 肥満児教室	後 1,30	五小
3日 小畑知事講演会	後 1,00	役場	15日 杉沢小学校北ノ又分校閉校式		
6日 森山会	後 6,00	東京	16日 選挙管理委員会	前 8,00	役場
8日 米生産調整協議会	後 1,30	役場	18日 商工ゼミナール	後 1,30	公民館
8日 教育委員会	後 1,30	役場			

おもな内容

- 2面 里の話しっこ「富田部落」グループ紹介ボランティア
4月11日県知事・県議会議員選挙
- 3面 工場誘致希望 51.8%
出稼き状況報告
カメラ・ルポ
- 4面 火災予防に万全を
私の研究 放送利用の研究

税金よもやまばなし

松橋長悦

「火事だ」「どこだ」

「税務署だ」

「じゃ、ほっとけ」

朝日新聞の税金連載記事の

中の一口ばなしである。二月

と三月は申告時期であり、こ

の一口ばなしが実感としてわ

いてくる、と共感している人

がいた。納税は義務であり、

高福祉、高負担もわからない

わけではないが、うらみごと

の一つも言いたくなる季節で

あると言う。

このうらみ、つらみの云わ

れる中で町税を担当している

が……よい言葉もないわけ

ではない。「つなぐ」と言う

のがそれである。「役場のつ

なぎを、つないでやるか。」

と言うのである。老年のかた

がたが口にする言葉であるが

費用負担の精神を素直に表現

している言葉でなからうか。

負担なくして環境をよくする

ことはできない。日常の家

庭生活と同じ理窟である。納

税してこそ、住みよい町造り

ができるのであり、又、町税

は住民皆負担の考えから、分

相応に課税されるのである。

云い換えれば町造りの住民総

参加の入場料のようなもので

なからうか。

町造りの礎音は、納税の度

合で高くなった、低くなっ

たりする。その礎音の高く

なり続けるよう納税思想の高揚

を務める、自分の職責の重大

さに痛感しているこのごろで

ある。

(税務課長)



4月11日

県知事・県議会議員選挙

有権者の心構え

有意義な投票を

秋田県知事選挙および秋田県議会議員選挙が四月十一日に予定され、各候補者もそれぞれうわさされて、お祭り騒ぎがなされる。

特に今回のような身近な選挙になりますと、情実や義理人情のかけらだ投票や買収が横行なわらんだいがあるが、これらに悪い習慣を排除し、今日のように急激な社会経済の発展に伴う諸問題を十分認識すると共に私運選挙者は地域社会発展のために有意義な投票をしなければなりません。

有権者は投票する際、次のことを考えて見る必要がある。

住みよい暮らしよい魅力ある生活のために

現在の社会経済がはたしてこれでいいのだろうかということ。つまり、公害、物価、交通事故等の問題あるいは、米の減産、減反問題又、これら問題は逆に生活水準あるいは商工業の発展は、今や世界トップクラスといっているものがある。

有権者は、これら社会現状に満足しているのか、不満足なものを今一つ考えて見なければなりません。不満な人は、しからばどういふ政策が必要なのか、十分候補者の政策方針を見聞し、自覚のある

一票を投ずることがあすへの住みよい、暮しよい、魅力ある生活が約束されると思えます。

二十年代の有権者は自覚をもつて

一昨年の衆議院議員選挙の本町投票状況を調査したところ二十才から二十四才までの若年層の投票率は六十・九二%で平均投票率より十八%も下まわつております。次代の社会を背負う青年層がこういう状態ではいけません。もっとも政治に関心を持ち積極的に社会建設に参加しなければなりません。

私たちが有権者はこうした事を念頭に置き、少なくとも、あすを約束される五城目町からは買収、賄賂など悪質な違反は正つたい出さないようお互いに誓いあいましう。

地についた奉仕活動をしたい

五城目町青年社会事業ボランティア

ボランティア、つまり社会福祉活動に協力し援助するために、自分のもつ余暇と技能と努力を提供しようとする仲間の人々です。

昭和四十四年夏、協力、援助がより適切に行なえるように、又お互いが連絡、研修しあひあひの人格的な活動を高めるように、約二十人の会員で結成。以来、赤い羽根街頭募金、老人ホームの慰問、花だんづくりの手伝い、講習会にも積極的に参加してきました。なかでも、子ども会の育成には特に重点を置いて、クリスマス会



道具を使わないあそびの研究する会員

なべつこ遠足などに一緒に参加することは勿論、子ども会リーダー養成講習会の手伝いにもでかけます。子どもたちが集まったら、いつでも充分楽しめるように、例会や講習会ではゲームの工夫、歌の練習などを努めて技術面の向上にも努めておられますが、経験不足もあつて、なかなか満足できません。これからも、社会という相手があつての活動であることと忘れては、関係機関との連絡を密接にして、福祉の増進に努めたいと思つております。

富津内富田部落 ①

石井 一夫 原田 甚一 郎

発祥は五百数十年前

「五城目町を、一旦に高き丘見えてに着き見れば、南に高き丘見えて幾百年しふたもの(二本)、樫の木天にそびえたり、そこは名の富田天昌寺」

富田部落の西端、小高い里山の麓にある曹洞宗天昌寺を、先代診牛和尚はこう歌っている。

天昌寺は秋田市の松原補陀寺の本寺で、今から五百数十年前、康正年間の建立と言われている。富田部落は現在百八戸の大世帯だが、なべて天昌寺の檀家であることから推して、部落の発祥はほぼそれと同時代にさかのぼると見られる。

「しかし」、部落の東端、雷山(かづつ山)からは古代の石器や縄文式土器の破片が数多く掘出され、また古老は祖先からの言伝として、部落の発祥を和銅と大同年間とも語つており、そうとう古くから開けていたと考えられる。

ただ残念なことには、天昌寺、円通寺とも水災、天正の大動乱期を経て過去数度の火災を受け、歴史を伝える文献や証拠はほとんど失なわれてしまつてゐる。



富田天昌寺と樫の木

いく百年間の戦乱と風雪に耐え、山内城の破滅を、富田の里の変遷を、そして民百姓の開拓と苦悩の歴史を、天窓からしつかりと見届けてきたに違いない二本の樫の木も、今は一方を失ない孤高の姿を

宝暦十一年(一七六一)この地を訪れた菅真直は「秋田路に芦名の家士の末いとし多し、富田村にもその氏のみありて、開きたる田の名やら多し」と示唆して、富田の由来を暗に示唆している。

芦名家は天正年間福島県で一大勢力を誇つた戦国大名である。天正十七年(一五八九)磐梯山麓に展開された伊達政宗対芦名義広の戦いは、摺上原の合戦といわれ、奥羽最大に見る激戦であつたといふ。武運つなく敗れさり、鎌倉より名族、芦名家もここに滅びた。そして、その一族が流浪の末、この富田の里に安住の地を求めたのだろうか……(つづく)

富田版「樫の木は残つた」とでも言おうか。

この富田の里に安住の地を求めたのだろうか……(つづく) 富田天昌寺 推名秋一郎 阿部建治 富田敬司 藤原元太郎

図書案内	
五城目町公民館	
遠くのこだま	武彦
風と共に去りぬ	大久保康雄
鹿とラーゲルの女	茂館
日々の旅	小野
このために愛する	綾子
子にわびる母の記録	田中
死せる湖	江美
紅顔夜叉	晴一郎
ゼロの蜜月	樹光
詐欺師の旅	高木重吾
独占禁止法入門	山本重潜
道路交通法入門	黒岩佐賀
憲法入門	岩手
冠婚葬祭入門	塩月
原価の秘密	大野
手相術	浅野
水商売で儲ける	八郎
食生活の歴史	福富
美しくなる体操	瀧田
死の淵より	窪田
日本のこころ	高見
塔	岡本
旅	松湯
めざめる女	川上

工場誘致希望 五六・八%

調査対象者 全世帯(三八九九)
 調査時期 九月二十五日から十月十日
 調査方法 質問票
 有効回収数 二四六八人
 (回収率六三・三%)

町の発展策は工場誘致にあるとよく言われますが、今回の調査はそれを裏書きするように「工場をぜひ誘致してほしい」と答えたかたが五六・八%、いまは仕事ももっているのではありませんが四三・二%で、誘致してほしくないとするかたが皆無かったことは、誰もが誘致には賛成といえるよう

五城目幼稚園長に 中村清次郎氏



調査の時点が現在の経済事情と違うので電気機器、精密機械製造工場が五〇・四%と圧倒的、衣服織造工場関係工場(二〇・二%食品製造工場一九・四%土石関係保

十二月二十八日急逝した渡辺止五城目幼稚園長の後任に五城目町新町、中村清次郎氏(62)を委嘱いたしました。中村氏は長期間、五城目高校の前身である実科高等女学校の教諭、内川中学校長などを歴任四十二年

五城目町教育委員会では二月十二日、昨日、昨年

二十一年勤続で 高沢さんらに表彰状
 町教育委員会は二月二十三日総会、昨年の勤続二十一年勤続の職員を表彰。当町からはつぎの五人がはれの表彰をうけました。
 児玉茂(収入役室) 高沢キヤ(老人ホーム) 何部ミワ(五城目幼) 伊藤トシ(五城目幼) 内藤久子(大川ソシ) 消防本部) 鈴木清(建設課)

工藤前議長に 全国町村議長会賞

馬場目中学校長を最後に退職、その後、五城目高校の嘱託として書道教育にあたって現在にいたる。馬場目中学校長を最後に退職、その後、五城目高校の嘱託として書道教育にあたって現在にいたる。

町では二月一日から十日間職業相談員を東京、都奈川、愛知、三重、岐阜の四都府県下に派遣、激務がたがた状況視察を実施いたしましたので紹介いたします。
 出稼者を訪問して 小 熊 順 一
 一番関心深い誰が、どこで何をしているかを報告いたします。これは文通を強く望んでいるため、この中で知人がおりましたら、励ましの手紙を差上げてくださるようお願いいたします。

三菱建設KK武田班 東京都日野市三沢町一〇六八
 この作業は宅地造成で就労者は五人。
 小川川口松橋正司、石井金治、猿田兼吉、松橋三郎
 湯ノ又、小玉重太
 高橋組管理班 神奈川県大和市下鶴岡町乙十号
 この作業はつけ堀工事。

搬浜市磯子区洋光台三丁目 作業は公営住宅附帯工事で就労者は二十八人。
 同三郎、下伊藤重雄、同徳蔵、同御蔵下、同清一、同徳美、八田、同伊藤松次郎、同礼三、小玉茂一、富田、原田悦美、北、北口、伊藤金一郎、同与太郎、同清一、御所野巳之松、同実、同健悦、同不可男、落合、伊藤孝太郎、同杉沢、松橋松治郎、同、御蔵下、石井与三郎、伊藤剛、同長蔵、同佐藤五郎

羽州餐谷組 東京都調布市入間町二丁目
 この就労者は十一人で作業は道路舗装。
 近藤伝蔵、同忠次、同勇太郎、金沢勇蔵、佐々木武雄、同金一同光雄、同利市、伊藤太郎、同喜郎、近江光雄、同地、恋地、北、北口出身の面々である。

奥山建設KK成田班 神奈川県藤沢市本町二丁目十ノ二
 作業は舗装工事。
 恋地、佐々木喜代美、同留夫、中村、小沢千寿郎、野田、工藤

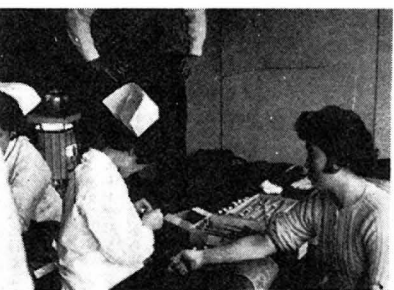
今宿土建KK 横浜市旭区市の沢町三三七の二 作業は道路舗装、就労者は七人。
 野田、藤井徳治、同錦一、同高子、同末吉、同ツエ、工藤桂蔵、帝釈寺、草皆茂吉
 ネコス工業KK 横浜市戸塚区飯島町久保八九〇
 作業は折たたみ製造、就労者は十七人。
 浅見内、工藤福治郎、同利市、同清之助、同勘一、同長吉、同幸蔵、同留三、松橋吉郎、同多助、同良一、湯ノ又、同兼五郎、同熊吉、湯ノ又、沢田石清、松橋礼二、今町、猿田久米之助、大川、島崎昭三郎

カメラ・ルポ

スキー教室 2月14日スキー・森山汁で
 たのしい1日をおすごした。



健康第一 農村婦人健康調査



(2月17日 馬川生活総合センターで)

出稼者へとくげよう 郷土のたより

(1)

東京府中野市四ノ谷六丁目三二
 この作業は下水ヒューム管理設
 就労者は八人。
 落合、伊藤鉄三郎、同栄子、同武三、同勝太郎、同保雄、同重孝、島山兼吉、大川、伊藤良治

大川、島崎金之助、八柳東一、青山福治、浅野徳一郎、同孝作、同政勝、島崎喜代美、谷地中、佐藤春松

搬浜市磯子区洋光台三丁目 作業は公営住宅附帯工事で就労者は二十八人。
 同三郎、下伊藤重雄、同徳蔵、同御蔵下、同清一、同徳美、八田、同伊藤松次郎、同礼三、小玉茂一、富田、原田悦美、北、北口、伊藤金一郎、同与太郎、同清一、御所野巳之松、同実、同健悦、同不可男、落合、伊藤孝太郎、同杉沢、松橋松治郎、同、御蔵下、石井与三郎、伊藤剛、同長蔵、同佐藤五郎

暮しの案内

火災予防に万全を

万一の時は落着いて

火災のこわさ

最近、各地に火災があいつぎ、生命や財産がうばわれ悲惨な状況が新聞やテレビに報道され、おそれることは周知の通りであります。例年火災による犠死者は三月から四月にかけて多く、昨年秋田県ではこの二カ月間で十四人が犠死し、二十八人が重傷を負っておりまして、特に老人と幼児に気がつまずて各家庭では火災に対する家族会議などを開いて、火災予防に万全を期しましょう。

着火のこわさ

着火しているときはもとより、着火していないときでも落ちついて、できるだけ早く引きおこすように努めること。

畳の上におく

板のうえに置かなければならぬときは、ジュウタンを敷いてその上に畳油は乾やジュウタンなどにしみこみやすく、急速に油面が拡大しないからです。

畳の上の置いた場合

の消火方法

消火方法

石油ストーブ火災の

ひつくりかえした場合は、当町の約八〇%の家庭で使用されている石油ストーブをひつくりかえした場合は消火方法について書いて見ました。

水バケツを使用するとき

水バケツによる消火効果はあるが、水を汲みに行くまでの間に他に延焼することを避けるため石油ストーブの上部、又は周囲の燃え易い物を手早く取り除く。

青色申告の申請は

三月十五日まで

青色申告をする、青色専従者控除などの特典があり、税金が軽くなるので有利なばかりでなく、経営の合理化にも役立ちます。昭和四十六年分の所得税について青色申告をしようとする人は、三月十五日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出することになっていきます。

記載や決算のしかたなどについては、税務署のほか、青色申告会

いてから水を汲みに行くこと。水バケツでの注水のやり方は一歩に石油ストーブの芯をぬがけて上からかけること。(放射型の石油ストーブがうつぶせに倒れたときは、横から注水しないと芯に火がつかない)バケツには水を十分入れてから注水し、完全に消火するまでくり返すことと近くにあらかじめ水バケツを用意しておくのがよい。

通常、水バケツには約六リットル入れるのに約三〇秒かかるからです。毛布などをかけてから水バケツを使用するとき、着火後、押し入れなどにある毛布を取りに行き、これを石油ストーブに十分おさえて他への延焼の危険を少なくすることができると。したがって、周囲に燃え易い物があつたり、水を汲みに行くの間に時間がかかるような場合にはまずこの方法をする。毛布をかけるときは、完全に炎を包むようにして、すき間をつくらぬように足で踏みつける。

天ぶら油には水はだめ、天ぶら油に火が入った場合には絶対に水を用いてはいけない。この場合はガス栓を閉めるなど火源を取り除いてから、ナベぶたを天ぶらナベの火面を覆うようにかぶせ、すき間があつたら雑布などでふさぐことにより容易に消火ができる。

消火器を備付けよう、石油ストーブ、天ぶら油、ガス等の消火には消火器が最も適しており、各家庭に一個は是非備付けを望んでおきます。カタログ、見本は消防署にありますのでご利用下さい。

町内各学校卒業式

とき 三月十五日(六)
午後五時三〇分～三時

- 内職講習会
- ところ 五城目町公民館
- 内容 ビーズ刺しゅう
- 主催 五城目町人会
- 講師 秋田県内職連 千田先生
- 受講 希望者どなたでもよい
- 無料 多数参加された

- 小学校
- 五城目小 3月19日(金)前10時
- 馬場目小 3月19日(金)前10時
- 馬場目小 3月18日(木)前10時
- 馬場目小 3月18日(木)前10時
- 富津内小 3月18日(木)前10時
- 内川小 3月20日(土)前10時



私研究

「共同研究と放送利用による仲間づくり」



私達のクラブ活動の概況

われわれの郷土は、八郎湯東部の中山間地に面した稲単作地帯の農村である。クラブ構成は男二十五人、女八人である。私達は、農業に生命をかける強力な仲間が欲しい、その仲間と一緒に協力し、励まし合つて榮うとグループを結成した。

課題と取り組んだ動機
現在の農業事情は、米減産・公害、その他厳しい流動下にある。農業者は動揺し、私達も対応に迷い、次第に会連営のマンネリ化で停滯の危機に直面した。そこで会員共通の悩みの解決策として、情報化対応と稲プラスアルファの部門の共同学習で、近代化へ歩もうとした。

今後の計画
会連営は、一貫性のある共通テーマを持ち、実践活動とおし、会員の建設的な考えを高め、近代農業の後継者になりた

- 北ノ又分校 3月15日(月)
- 幼稚園
- 五城目 3月16日(火)前9時
- 大川 3月18日(木)前11時
- 富津内中 3月18日(木)前11時
- 大川中 3月17日(水)前10時
- 高保 3月17日(水)前10時
- 馬場目 3月18日(木)前10時
- 馬場目 3月18日(木)前10時
- 富津内 3月16日(火)前10時
- 内川 3月19日(金)前10時

町税完納強調月間中
期間 3月1日～3月31日

年度末です
忘れずに
完納しましょう

国民年金・水道料・住宅使用料・ごみ処理手数料も忘れず完納を

青色申告をする、青色専従者控除などの特典があり、税金が軽くなるので有利なばかりでなく、経営の合理化にも役立ちます。昭和四十六年分の所得税について青色申告をしようとする人は、三月十五日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出することになっていきます。

記載や決算のしかたなどについては、税務署のほか、青色申告会

町内各学校卒業式
とき 三月十五日(六)
午後五時三〇分～三時

- 小学校
- 五城目小 3月19日(金)前10時
- 馬場目小 3月19日(金)前10時
- 馬場目小 3月18日(木)前10時
- 馬場目小 3月18日(木)前10時
- 富津内小 3月18日(木)前10時
- 内川小 3月20日(土)前10時
- 杉沢小学校
- 中川小 3月19日(金)前10時
- 大川小 3月19日(金)前9時
- 五城目一 3月16日(火)前9時
- 杉沢中 3月18日(木)前11時
- 富津内中 3月18日(木)前11時
- 大川中 3月17日(水)前10時
- 高保 3月17日(水)前10時
- 馬場目 3月18日(木)前10時
- 馬場目 3月18日(木)前10時
- 富津内 3月16日(火)前10時
- 内川 3月19日(金)前10時